

5月30日：VN指数は5日続伸。銀行、航空関連銘柄が強い

銀行、航空関連の大型株が大きく買われたことで、週明けのVN指数は好調なスタートとなった。

ホーチミン市場のVN指数は0.66%高の1,293.92ポイントで取引を終えた。

同指数は先週3.6%上昇していた。

騰落別では289銘柄が上昇、145銘柄が下落した。65銘柄は変わらずだった。

ホーチミン市場の出来高は、引き続き低水準だった。売買高は5億8,720万株以上、売買代金は16兆5,000億ドン（7億1,180万米ドル）となった。

VN30指数は0.54%高の1,342.87ポイントで取引を終えた。

同指数採用銘柄のうち、18銘柄が上昇、8銘柄が下落した。

主な値上がり銘柄には、FPTグループ（FPT）、モバイルワールドインベストメント（MWG）、ペトロベトナムガス（GAS）、ビンホームズ（VHM）、アジアコマーシャル銀行（ACB）、ビナミルク（VNM）、ベトコムバンク（VCB）、テクコムバンク（TCB）が含まれた。それぞれ1~5%上昇した。VN指数の値上がり寄与度上位10銘柄でもあった。

また銀行株もマーケットの上昇に寄与した。主な値上がり銘柄に、ベトコムバンク（VCB）、ベトナム投資開発銀行（BID）、テクコムバンク（TCB）、ヴィエティンバンク（CTG）、軍隊商業銀行（MBB）、ベトナム国際銀行（VIB）、サイゴンハノイ銀行（SHB）が含まれた。

さらに国際線の回復と観光の再開を受けて、航空関連銘柄の上昇が目立った。

ベトナム航空（HVN）は3%高、ベトジェットエア（VJC）は4%高とそれぞれ上昇した。

「VN指数は上値抵抗線である1290ポイントを目指して取引を開始した。午前中には売りに押され、1280ポイント前半まで下げる場面も見られた」（BIDV証券）

「しかし買い手があり、VN指数は最終的に8.47ポイント高の1,293.92ポイントでこの日の取引を終えた」（同証券会社）

「外国人投資家の売買動向に関すると、外国人投資家はホーチミン取引所で1兆ドン以上を買い越した。今後VN指数はおそらく1,285~1,290ポイント付近で推移するだろう」（同証券会社）

外国人投資家は、ホーチミン取引所で FUEVFVND 1 兆 1,000 億ドン、FPT グループ 3,626 億 6,000 万ドン、サコムバンク 450 億 4,000 万ドンを中心に合わせて 1 兆 6,700 億ドンを買越した。

ハノイ市場の指数は 0.51% 高の 312.77 ポイントで取引を終えた。

同指数は先週 1.35% 上昇していた。

出来高は低水準で、売買高は 8,140 万株、売買代金はおよそ 1 兆 8,000 億ドンだった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。